

< 「自分の親は将来の自分」期：「親はウルサイけどアリガトウ」編 - 1 >

対象(時間): 中学・高校生などの青少年(100分程度)

## おぎゃーってスゴイ！ ～生まれてきた自分，やがて生まれてくる命～

【ねらい】卵を自分の子どもに見立て、命の大切さと、親として命に関わることの責任の重さを実感する。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札，ワークシート，アンケート用紙，フェルトペン（油性など卵に書けるもの），パック入り生卵（人数分＋），かご（保育所などに見立てる），雑巾など（卵が割れた時の用意）

時間	アクティビティの展開	留意点	備考
：	名札付け（来た順に）	全員が名札をつける。（ニックネーム可）	スケジュールを板書しておく。
（5分）	ファシリテーター（学習支援者） 自己紹介，主旨・ルール等説明	和やかな雰囲気づくりに配慮する。 写真を撮る場合は，予め了解を取る。（肖像権） 三つの約束（発言の平等，人の発言を肯定，秘密の保守），ただし，言いたくないことは発表しなくてもよい。（パス有り）	・机は講義形式
（10分）	<b>アイズブレイク（雰囲気づくり）</b> 「あなたの誕生日は？」 言葉を交わさず，身振り手振りで誕生日情報をやりとりし，順番に並ぶ。 誕生日を口で言って，確認する。	初対面の人同士の場合，自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。 誕生日を確認することで，「生まれてきた自分」を感じてもらう。 同じクラスなど顔見知りの場合は割愛してもよい。 時間があれば，親の誕生日なども。 数グループに分ける。（卵を回すため，1G10人程度がよい。）	・机を撤去 ・グループ数に応じて，机を配置
（50分）	<b>&lt;やってみましょう&gt;</b> 「ここに卵があります。それはあなたの子供です。さあ，一つずつ卵を手にとってください」 卵を手で温める。 生まれた子どもに名前をつける。 ワークシートの記入 グループ内で発表 かごに入れる。（全員） グループで二～三人，自分の卵をかごから出す。 みんなで輪になって卵を回す。 一周回ったらかごに戻す。 全員が済むまで を繰り返す。 最後はパックに戻す。 ワークシートの記入 グループ内で発表 P4上の文章（ 印）を読む	卵を生まれてくる命と捉え，その大切さや危うさを実感してもらう。 割れないよう気をつける。（割れた場合のコメントや対応を考えておく。） 卵をパックから取ってもらう。 手で温めながら，名前を考えてもらう。 名前とその理由をワークシートに書いてもらう。（卵にも名前を書く。） 守秘，肯定，平等など約束の確認 かごに「 保育所(園)」などと書いておくともよい。 歌いながら，左手で受けて，右手で右隣の人に送る。 短ければ，歌に合わせて何周でも回してよい。 グループを外し，全員で一つの輪になって回してもよい。	
（30分）	<b>&lt;学習を振り返りましょう&gt;P4</b> ワークシートへの記入 グループ内で発表 フリートーク グループごとに発表 ファシリテーターの話	疑似体験をとおして感じたことを交流し，「親になる自分」を想像してもらう。	
（5分）	終了・片付け アンケート記入	参加者全員で行う。 アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰
メモ			